

1. 件名：「トランスニュークリア株式会社 特定兼用キャスクの設計の型式証明申請に関する面談について」

2. 日時：令和4年11月22日 13時30分～14時30分

3. 場所：原子力規制庁 8階北会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

戸ヶ崎安全規制調整官、塚部上席安全審査官、松野上席安全審査官、

櫻井安全審査官

（核燃料施設審査部門）

甫出安全審査官

トランスニュークリア株式会社：営業部部長シニアバイスプレジデント 他1名

株式会社神戸製鋼所：エンジニアリング事業部門 原子力・復興プロジェクト部  
キャスク技術室 室長

株式会社IHI：資源・エネルギー・環境事業領域 原子力SBU 横浜工場 製造部  
生産管理グループ グループ長 他1名

5. 要旨

（1）トランスニュークリア株式会社（以下「TN」という。）から、発電用原子炉施設に係る特定兼用キャスクの型式証明に係る申請について、本日提出のあった資料に基づき申請内容等について説明があった。

（2）これに対し、原子力規制庁から、申請者の体制等について確認し、申請書の提出方法及び申請後の審査の進め方等について説明を行った。

（3）TNから、了解した旨回答があった。

なお、本面談については、TNから対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言解除を踏まえた原子力規制委員会の対応」（令和3年10月6日 第36回原子力規制委員会 配付資料1）を踏まえ、対面で実施した。

6. その他

提出資料

- ・TK-26型キャスクの発電用原子炉施設に係る特定機器の設計の型式証明及び型式指定の対応について
- ・発電用原子炉施設に係る特定機器の設計の型式証明申請（概要）

以上